

まいづるパートⅡ

令和5年度 No.1 校長室だより

通算No.19 (R5. 4. 7)

霧島市立国分小学校長

みなさんこんにちは！
霧島市立国分小学校長の福留憲一です。学校だより「まいづる」で私の思っていることや考えていることなどをお知らせしますが、1か月に1回では伝えきれないこともあるため、不定期ではありますが、この「まいづるパートⅡ（校長室だより）」を昨年同様発行することにしました。

ぜひ、一読後、感想や御意見等をいただけたら幸いです。よろしくお願いたします。なお、学校ホームページの随時更新や学校ブログでの情報発信にも努めてまいりたいと思います。ぜひ、ご愛読ください。



☆ 新任式・始業式・入学式

4月6日（木）に新任式・始業式・入学式を実施しました。新任式では新しく来られた先生方の紹介、始業式では目標を持つことの大切さや学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」についてお話ししました。

また、入学式では、107名の新入生を迎えて、「学校はいろいろなことに挑戦できる場所ですよ。一度や二度失敗しても、くじけずに、元気よく、最後まで頑張れる子どもになりましょう」といった話をしました。

今年度は、児童数総計751名（1年…107名、2年…127名、3年…121名、4年…121名、5年…137名、6年…138名、また、はばたき…34名、かがやき…41名）でスタートします。また、常勤の職員は67名となります。今年度もよろしくお願いたします！（人数等は今後変動あり）

※ 詳細は今後発行される学校だよりを御覧ください。



☆ 子育てで大事なこと

子育ての究極の目標は、「独り立ち」させることだと考えています。このことは、生まれ落ちた時から、将来の「自立」「自律」に向けた準備を始めることにつながります。

家庭内から徐々に外部の世界と交わりをもつことによって、子どもたちは様々な体験をしていきます。体験にはうれしいことや楽しいこともあります。特に、苦しいことや耐えることなどを経験すればするほど、優しく、物事を深く考えられる子に育っていくものと考えています。

小学校というジャングルの中で、様々な体験を積むことで、一人の人間として成長していくことになります。できるだけ、大人の先回りの手を借りずに、自分の力で様々なことにチャレンジさせることが大事だと思います。（人間は失敗することで成長します。また、家族以外の大人や子どもは敵ではありません。一緒に育つ仲間としてとらえてほしいと思います。）

また、学校は、デパートやレストランのようなサービス業ではありません。教職員と保護者が協力しあって学業や子育て等に取り組む機関です。子どもの「自立」「自律」に向けて、保護者と教職員が強烈にタッグを組んで、取り組んでまいりましょう！（今後、子育てに関する情報も随時掲載したいと思います。）

☆ 国分小「学校連絡メール」について

「学校連絡メール」については、新1年生の保護者の皆様はもちろんのこと、全保護者に登録の案内をさしあげています。

急な連絡や情報提供等に役立ちますので、案内文書をよく読んで登録の手続きをお願いたします。全保護者の登録をよろしくお願いたします。



☆ お願 ☆

- 朝の登校は、安全面の対応から、7:30~8:00に登校することになっています。早すぎたり、遅すぎたりすることがないようにお願いたします。また、はっきりとした声で、相手の方を向いて（目を見て）あいさつするよう声かけをお願いたします。
- 車での送迎は学校周辺の道路上ではお控えください。学校から離れた道幅の広い場所や乗り降り可能な駐車スペース等をご利用ください。特に雨天時は事故が心配ですので、ご協力よろしくお願いたします。

学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」 青少年赤十字の目標「気づき・考え・実行する」